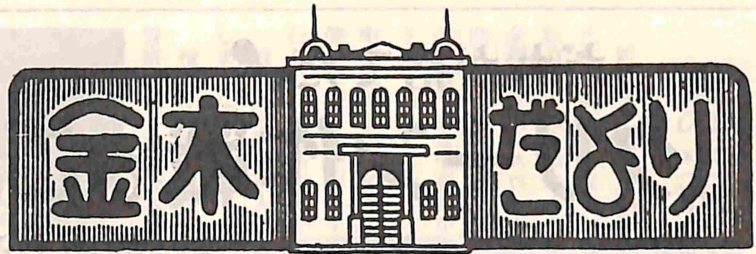
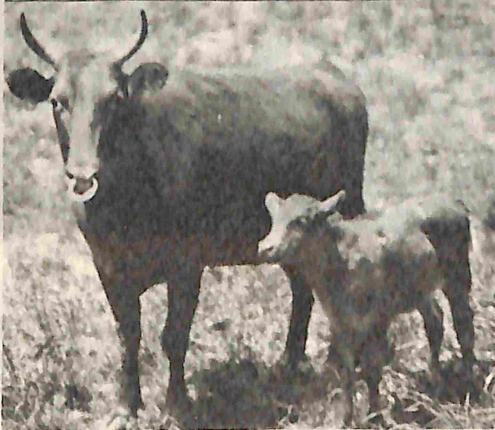


昭和57年

5月号



発行 金木町役場 編集 企画室



さる五月十日、喜良市小田川山の共同利用模範牧場で牛の放牧が開始されました。

この日は、カラリと晴れた上天気、朝八時頃から長い冬の間牛舎の中にもついていた牛が次々とトラックで牧場に運びこまれ、登録票をつけたあと、病気がないかどうかの検査を受け、昼前には農家の人たちに見守られながら青々とした牧場に放されました。

この日放牧されたのは、この春生まればかりの仔牛六十六頭を含めた百六十九頭で、牛舎から開放された喜びが一気に爆発したかのように盛んに走り回っていたのも束の間、仔牛が母牛を、母牛が仔牛をモ〜モ〜としきりに探し回っていました。が、そのうちに互いに確認し合い、安心したのか、母牛にびったりと寄りついて離れない仔牛の姿が印象的でした。

町の動き

▼4月

2日(金)金木町老人クラブ

養寿会春季大会

11日(日)喜良市子供会育成

協力会総会

12日(月)防火標語コンクール表彰式

14日(水)リバー金木工場創業披露祝賀会

15日(木)金木地区交通安全協会定時総会

20日(火)金木町子供会育成連合会総会

23日(金)金木町身体障害者福祉会定期総会

28日(水)金木町体育協会定例総会

29日(木)桜まつり開会式

30日(金)葉たばこ耕作振興会総会

町の人口と世帯数

人口	男	7,144人
	女	7,405人
	計	14,549人
世帯数		3,902世帯

(S57年4月30日現在)

だれが捨てた！ クリーン作戦でゴミを一掃

やめよう空き缶のポイ捨ては



国道沿線六キロ

日赤金木町奉仕団

日赤金木町奉仕団(相馬京子委員長)は、四月二十六日午前八時三十分より、国道三三九号線の嘉瀬一金木間約六キロにわたり、道路沿いの空き缶やゴミ集めなどのクリーン作戦を展開しました。

同奉仕団が毎年、春と秋の二回行っているもので、今回は団員約六十人のほか役場民生課職員も応援に駆け付けました。参加者たちは、ビニール袋を片手に

清掃作業に汗を流していました

が、無神経に捨てられているゴミの量がありにも多くあきれ顔でした。

この日の作業で国道沿いが一段と春らしくさわやかにりましたが、参加者は「これだけざっばりした。これからは空き缶などのポイ捨てはやめてほしい」と話していました。

ぼくたちも クリーン作戦

喜良市南子供会

喜良市南子供会(代表世話人 三浦勝衛)では、四月二十九日朝七時から生活改善センター南側広場と町内の清掃を実施しました。

この日は子供達と父兄の方々約三十人がゴミ袋を片手に紙くずや空き缶などを拾い集めました。一時間



足らずのうちに各自のゴミ袋がいっぱいになり、あらためて散乱しているゴミの多さに驚いていました。

代表世話人の三浦さんは子供達の公共心や責任感が養われ、健康にもよいのでこれからも毎月清掃を続けたいと話していました。

昭和五十七年度

行政協力委員決まる

今年度の行政協力委員は次のとおりです。

●は会長 ○は副会長

○は常任委員

▼金木

- 本町 外崎 慶造
- 栄町 田中 実
- 田町 竹内 徳郎
- 南新町 榊引富士雄
- 上山道町 白川 昭男
- 中山道町 金 三郎
- 下山道町 小野 元靖
- 美晴町一区 木村 武則
- 美晴町二区 木村キヨエ
- 昭和町一区 津島金太郎
- 昭和町二区 米塚 勝春
- 神明町一区 大橋 行雄
- 神明町二区 成田 亀逸
- 朝日町一区 田中 忍
- 朝日町二区 齊藤 正利
- 北新町 長尾甚五郎
- 小川町一区 秋元 常貞
- 小川町二区 福田 元信
- 米町 工藤 光雄
- 川端町 野宮 清
- 寺町 藤元 昭造
- 芦野町東 小笠原圭司
- 芦野町西 齊藤 義信
- 浦町 佐々木 勇
- 新富町 成田 隆守
- 若松町一区 小野 正幸
- 若松町二区 白川陸奥雄
- 若松町三区 和田 功
- 若松町四区 沢田 東一
- 見崎町 算用子正樹
- 三軒町 荒関 則照
- 上沢部 松橋 繁雄
- 下沢町 白川ツギエ
- 旭ヶ丘一区 北沢 清一
- 旭ヶ丘二区 千田 謙作
- 大東ヶ丘 鈴木定五郎
- 雲雀ヶ丘団地 葛西定雄
- 芦野団地一区 木村キミエ
- 芦野団地二区 逢坂昭子
- 朝日団地 外崎 進
- 上蒔田 秋元 栄蔵
- 下蒔田 岡田喜十郎
- 神原 前田清五郎
- 上藤枝 工藤善四郎
- 中藤枝 工藤武一郎
- 下藤枝 工藤 良村
- 湯の川 阿保 強
- 林町 中谷 豊年
- 向道 泉谷 兼松
- 女坂 中谷 孫一
- 上宇田野 三瀧 正行
- 下宇田野 中谷幸江子

春の交通安全パレード実施

新入学児童の交通事故防止・飲酒、暴走など無謀運転追放・自転車バイクの安全利用促進をスローガンに四月六日から十五日まで春の全国交通安全運動が実施され、当町でも七日、金木町交通安全対策協議会が主催して交通安全パレードを行ない、保育所園児や生徒一般町民ら約二百人が参加しました。



役場庁舎前で、太田金木警察署長、土岐金木地区交通安全指導員に辞令交付式が行われ、太田猛署長から隊員に辞令が交付されました。

交通安全指導員に辞令交付

事故防止に決意新た

四月二十六日午後一時から、金木警察署に於て、交通安全指導員の辞令交付式が行われ、太田猛署長から隊員に辞令が交付されました。

そのあと、警務署前に

整列。太田署長が一人一人を査閲し「地区住民を交通事故から守るため、今後一層努力して下さい」と激励。

伊藤庸一隊長が「隊員一人一人が住民のけん引車となって活動します」と誓い、引き続き交通法規や交通整理の手番号、職務上の留意事項などの講習を受け事故防止に決意を新たにしました。

ぼくたちを交通事故から守ってね!



税に不服のあるときは

税務署長が行った更正や決定、財産の差押え処分などについて納得がいけないなどの不服があるときは、その処分の通知を受けた日から二ヵ月以内に、税務署長に対して「異議申立て」をすることが出来ます。

この「異議申立て」に対して、税務署長は、異議申

立てに理由があるかどうかを十分調べて、異議に対して決定をしますが、その決定になお不服があるときは一ヵ月以内に国税不服審判所長に「審査請求」をすることが出来ます。国税不服審判所は、納税者の権利や利益を救済するため税務署

○仙台国税不服審判所

仙台市本町3-2-23 ☎0222-21-7561

○同審判所青森支所 (7月上旬廃止予定)

青森市本町1-6-5 ☎0177-22-3648

- ▼嘉瀬
- 雲雀野団地 神島 俊治
- 東 町 沢田 国明
- 上小栗崎 山中 竹春
- 中小栗崎 神島 忠雄
- 下小栗崎 秋元文四郎
- 上派立 小田桐喜吉
- 中派立 阿部 重光
- 下派立 蛸島 繁一
- 上 町 三上 武男
- 下 町 今 兼春
- 上昭和町 津田 秀彦
- 下昭和町 沢田 茂
- 本 町 原田 清治
- 冷水 今 喜代治
- 畑 中 山中 徳一
- 後 町 山中 定美
- 上古町 原田 義盛
- 下古町 舛甚半四郎
- 新誠町 秋元 敏弘
- 新堤町一区 吉崎長三郎
- 新堤町二区 木下勝四郎
- 上鍛冶町 吉崎 忠直
- 下鍛冶町 神島忠之助
- 上中柏木 原田 哲雄
- 下中柏木 原田与四松
- ▼喜良市
- 更生部落 新潟喜代一
- 西岩見町 桑田喜代成
- 東岩見町 宮崎 与太
- 林 町 桑田清三郎
- 野 崎 宮崎初太郎
- 北本町 西村 晃一
- 下派立 三上菊次郎
- 上派立 桑田 光雄
- 南本町 三上ユキ子
- 上柏木 加藤弥一郎
- 下柏木 中村 利宗
- 下 町 今 清作
- 川端町 今 重雄
- 双葉町 小山内武夫

国民年金は

いろいろな年金と

通算されます

わが国の年金制度には、国民年金の他に厚生年金や船員保険、共済組合など全部で八つの年金制度があり、国民は必ずどれかの年金制度に加入し、誰でも老齢年金を受けることができるようになってい

ます。これらの年金制度では支給する条件として国民年金では二十五年、他の年金制度では二十年の加入期間を必要としてい

ます。途中で就職したり、いくつかの年金に加入した人は国民年金の期間だけでは年金をもらえないこともあります。そこでこういう人でも年金をもらえるように、他の年金制度の加入期間とつなぎ合わせ

て年金を支給しようというのが通算年金制度です。

に加入することができず、不慮の事故にあつたときなど、障害年金や母子年金が受けられず、老後のため、いざというときのために、奥さんも国民年金に加入しな

らざるに加入しては、厚生年金も国民年金に加入しては、奥さんも希望により国民年金

に加入するに加入しな

らざるに加入しては、厚生年金も国民年金に加入しては、奥さんも希望により国民年金

に加入するに加入しな



第二保育所

国民年金は、農業や商業など自営業の方が加入の対象となつていますが、厚生年金に加入している方の奥さんも希望により国民年金

に加入するに加入しな



塵芥車

年金積立還元融資を受けた施設



喜良市老人福祉センター

緑豊かな自然を残そう

国連人間環境会議十周年記念植樹祭

子孫のためにも緑豊かな自然を残そうと、さる五月十日、町と金木営林署共催の国連人間環境会議十周年記念植樹祭が行われ、田中町長、山垣署長ら関係者約百人が三十度の山の斜面に杉の苗木九百本を植えました。

植樹祭の行われたのは、小田川ダム近くのヒバを伐採したあとの国有林で参加者たちは唐鍬や杉の苗木袋を片手に山に登り、周囲の見事なヒバ林に森林資源の大切さをはだで感じとり、りっぱな大木に成長するよ



簡易保険積立金融資を受けた施設



自然休養村管理センター



町営住宅

選挙権

せんきよの知識 ②

明治二十二年、衆議院議員総選挙法が公布され、二十五才以上の高額納税者の一部だけに選挙権が与えられてから九十二年、その間、幾度かの改正を経て現在の公職選挙法となりました。

引き続き三カ月以上その区域内に住所を有していなければいけないという要件が加わります。

憲法では、成人となったすべての日本国民に選挙権を保障していますが、国民の最も重要な基本的な権利を「選挙の棄権」という形で放棄している人が沢山いるのは残念なことです。

この三カ月の起算は、市町村役場へ転入の届出をした日からです。

またこの日は、町内の各小学校から児童約二十人も参加、先生や営林署のおじさんの指導を受けながら植樹に快い汗を流していました。

しかし、この要件があるにもかかわらず選挙権を行使できない人もあります。

それは、禁治産者や現に刑に服している人及び選挙違反で公民権を停止されている人です。

これに加えて、住民票が金木町にあるにもかかわらず、遠方での就学や就職のためほとんど帰郷していない人は、選挙権のない者として取り扱われます。

従って、このような人は現に居住している市町村に住民票を異動しなければなりません。

従って、このような人は現に居住している市町村に住民票を異動しなければなりません。

誘致企業

リバー金木工場創業

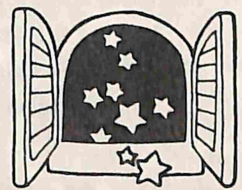
昨年十月に、田中町長と向山文雄車力リバー取締役との間で、協定書の調印が行われ、創業が待たれていたり、リバー金木工場が一月二十日創業し、四月十四日中央公民館において関係者約五十人が出席して、創業披露の式典が挙行されました。旧時田小学校跡地にある同工場には現在、男四名、



女三十名の従業員が働いており、複合回路部品列(通称I・B、国内では、金木工場と車力工場のみで製造)を月産八百万個、金額にして約二千万円生産しています。

この部品は、ビデオ、カラーテレビ、ステレオなどに組込まれ、国内はもとより、生産量の約八十%がアメリカなどに輸出されており、今後の躍進が期待されています。

戸籍の窓



(4月)

おめでとう

山中 和也(二輝) 嘉瀬
澤田 杏子(義市) 〃
今 快彦(修治) 喜良市
佐藤 志保(二幸) 〃
桑田 健(直喜) 〃
白石 卓也(正廣) 金木
鳴海 知美(勝文) 嘉瀬
泉谷 晴美(好身) 川倉
佐藤 泰輔(彰) 金木
澤田 準郎(俊則) 嘉瀬
棟方 俊也(政俊) 金木
其田 淳一(亨) 川倉

おしあわせに

工藤 千明(彰) 川倉
木村 陽子(勇) 嘉瀬
大橋 一仁(圭造) 金木
田中 宏直(昭二) 時田
山田 大介(正一) 金木
石戸谷淑寿(和久) 神原
泉谷 侑(光一) 川倉
三上 里奈(力義) 喜良市
阿部 修子(雅彦) 金木
白川 裕子(徹) 〃
中村 慧(公) 喜良市
吉田 朋矢(幸治) 時田
時田 雄市(明德) 金木
吉田 準(裕敏) 時田
工藤 愛(博之) 金木
日野 直樹(健一) 〃

買物についての苦情等は遠慮なくどうぞ

消費生活苦情相談員に福山さん

このほど、県の昭和57年度消費生活苦情相談員に小川町の福山初枝さんが任命されました。買物についてのいろいろなトラブルや苦情、例えば目方が不足だとか、品質が表示と違うとか、訪問販売でたまされたとか、ということがありましたら、遠慮なく福山さんにご相談下さい。



福山初枝 町②2579
役場企画室Ⅲ③2111
内線39・40

(藤森 政明(政二) 五所市
小倉千丘子(秀四郎) 嘉瀬
木村 清光(清) 中里町
古川 典子(哲丸) 喜良市
今 勝照(勝信) 喜良市
阿部 公子(清則) 稲垣村
中村登喜宗(登女吉) 青森市
荒関 美和(純輔) 金木
鳴海 尉一(一) 中柏木
成田くめ子(嘉四蔵) 五所市
浅木 麻人(全一) 金木
田島起久江(浅司) 千葉県
田中喜代志(与七郎) 金木
坂本 牧子(正男) 上北町
中村 賢治(定雄) 大鰐町
白川 克子(常一) 金木
志田 盛夫(慶輔) 長崎県
角田アキ子(定由) 金木
島田 武夫(七郎) 東京都
今 マリ子(千年) 喜良市
高橋 昇(重蔵) 喜良市
葛西せい子(東一郎) 車力村
三瀧 弘樹(幸吉) 川倉
今 恵子(辰雄) 市浦村
成田 五野(孫助) 下田町
三浦 恭子(長次郎) 金木
徳田 清吾(國雄) 金木
会田喜恵子(照子) 山形県
加藤 由雪(由松) 金木
神山 恵子(丈夫) 神奈川県
白取 雄成(武治) 常盤村
伊丸岡洋子(佑) 喜良市
坂山 久美子(茂雄) 埼玉県
坂本 美子(義音) 喜良市

おくやみ

今 与八郎(75) 喜良市
鳴海 きぬ(96) 嘉瀬
伊藤竹五郎(68) 〃
山中 忍(80) 金木
山崎豊之助(76) 〃
佐山 由光(29) 嘉瀬
中山 三秋(61) 〃



お知らせ

献血にご協力を

こまったときのため、こまっている人のために皆さんのご協力をお待ちしております。

□日時・場所

6月14日(月)

午前10時30分～正午まで

金木町役場前

午後1時30分～2時20分まで

公立金木病院前

午後2時30分～3時30分まで

自動車学校前



ソフトボールリーグ戦開始

参加チーム募集

だれにでも気軽にソフトボールを楽しんでもらおうと、金木町ソフトボール協会(浅木全一会長)では6月から10月までソフトボールリーグ戦を開催することになり、参加チームを募集しています。

町内や職場又は同志でチームをつくり、ぜひ参加して下さい。

△参加資格

金木町民又は町内に職場をもつ人であること(金高生を含む)

△チーム編成

1. 男5人、女4人の混合チーム(中・高生の加入も可)
2. 中・高校ソフト部、青年団等女子のみのチーム
3. 全員が50才以上の男子チーム(女子の加入も可)
4. 中高校生のみ混成チーム(代表者は、先生か父兄)

△参加料 1チーム 5,000円
(生徒だけのチームは無料)

△申し込み先

はがきに、チーム名、代表者の住所、氏名、電話番号を記入の上、喜良市小学校藤元由光まで。

昼 2-2309 喜良市小 藤元
夜 2-2483 自宅

△締切り 6月10日(木)

詳細については、6月中旬に各チームの代表者会議にて決定。

乳幼児の健康診査



乳幼児の健康診査を次の日程で行います。該当する乳幼児には、必ず受診させるようにして下さい。

3ヵ月児健康診査

□受付日時

6月17日(木)

午後1時～1時30分

□場所

公立金木病院 小児科

□対象

昭和57年3月生まれ

1歳6ヵ月児健康診査

□受付日時

6月17日(木)

午後12時40分～1時

□場所

公立金木病院 小児科

□対象

昭和55年12月生まれ

名の変更と家庭裁判所

毎年、就職の準備が始まるころ、名の変更について、親や本人が家庭裁判所に

来る例がしばしば見られます。戸籍法では、名の変更が認められる場合を制限し、正当な理由があるときに限り、家庭裁判所の許可を得て変更することができるとしています。

どのような場合が正当な理由に当たるかについては、一概に基準を定めることはできませんが、今までに家庭裁判所が取り扱った名の変更事件の審判例の傾向を見ると、次のような場合には、正当な理由に当たると認められているようです。

① 名の文字や読み方が非常に珍奇なため、他人に嫌悪感を与えたり笑われたりする場合。

② 名の文字や読み方が外国人に間違われやすかったり、異性と間違われやすい場合。

③ 名の文字の読み方が分からないとか、書き方がめんどろでよく間違われるなど、難読、難解のため日常生活に著しい差し障りがある場合。

④ 近所に同姓同名の者がいて、日常生活に著しい差し障りがある場合。

家庭裁判所の審理は、審判という手続で行われ、名を変更したい人が、戸籍上の名と変更後に使うことを希望する名、そして変更を

求める実情を記載した申立書を家庭裁判所に提出することによって、その手続が開始され、申立てを受理した家庭裁判所では、通常、審判期日に申立ての理由などについて申立人を審問し、必要に応じて事実関係の調査をして、慎重に判断します。この審判の結果、名の変更が許可された場合には、審判書謄本の交付を受け、これを添えて役場にその旨を届け出れば、戸籍の名が変更されます。

以上、名の変更について簡単に説明しましたが、詳細については家庭裁判所にご相談下さい。

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、

、